

2020-21 2780 地区 3G 第7回会長幹事会議事録

開催日 2020年11月17日(火) 18:00~19:30

第一相澤ビル6階 会議室

出席者 野口(藤沢) 小河(藤沢) 塩坂(藤沢西) 岡崎(北) 林(藤沢東) 高橋(藤沢東) 井上(北西) 伊澤(北西) 湯浅(藤沢南) 高岡(藤沢南) 大澤(ふじさわ湘南) 小川(ふじさわ湘南) 柳元(かながわ湘南) 高木(かながわ湘南) 大塚(アーカス湘南)

議長 議事進行 井上会長(北西) 議事録作成 高岡幹事(南)

主催 市川ガバナー補佐

次第

1. 市川ガバナー補佐挨拶

先月の地区大会お疲れ様でした。コンパクトにできました。

コロナ禍において、無駄なもの、必要なもの、よく分かるようにできていた。

来年、第3グループは、ふじさわ湘南RCからガバナーが出ます。皆様関わっていただくことになります。よろしく願います。

先週、ふじさわ湘南RCでゴルフの同好会を作って第1回目のコンペをしました。藤沢商工会議所会頭の増田さんが同じクラブなので一緒に回りました。増田さんから「クラブの名誉がかかっているのでしっかりやるように」と言われました。作られた方の思いというのは大きいものがある、そういう方々の思いや名誉を踏みにじらないよう、頑張りたい。あと8か月よろしく願います。

また、第3波来ていて大変ですが、ワクチンできつつあるという話もあります。明るい方向に行ってほしいなと思っています。

2. 議題

① ガバナー公式訪問について

市川ガバナー補佐より

残すところ、かながわ湘南RC。今週の土曜日。今年はフランクな形でやるので、議事録を残すのが大変だと思います。何かあれば私のほうまで願います。

② 地区大会について

市川ガバナー補佐より

本来、もっとやりたかったが、非常に良い大会でした。

③ 第49回ロータリー研究会について

市川ガバナー補佐より

皆さん登録されましたか？11月25日です。面白いので是非参加をお願いしたい。

④ ロータリー奨学生選考結果について

資料「2021-2022 ロータリー財団奨学金(GG) 合格者一覧」

市川ガバナー補佐より

先日5名選出されました。金山さんについて、藤沢RCから紹介等ありますか。

藤沢RC・小河幹事より

- ・藤沢市在住。亀井野小→六会中→慶応大。英語がペラペラで頭がよい。
- ・心配だったのが、例会に呼んだとき、食事に箸をつけなかったこと。繊細な子かなと。

- ⑤ インドからの緊急支援（寄付）について
資料「インドへの緊急国際支援要請に対するご協力の御礼」
市川ガバナー補佐より
総額172万2733円集まった。
- ⑥ 米山奨学生交流会について 11月29日（日）
資料「交流会のご案内」
市川ガバナー補佐より
この時期ですが、開催します。頭の片隅に入れておいてください。
- ⑦ ローターアクト年次大会 1月31日（日）
市川ガバナー補佐より
本日は資料なし。オンラインでやる。詳しい内容は、ガバナー事務所から連絡がある。
- ⑧ 新会員の集いについて 3月20日（祝/土）
市川ガバナー補佐より
ズレズレになって3月20日にやると決まった。新会員（入会3年未満）へ日程を伝えてほしい。
- ⑨ オンツアー・台北国際大会登録について
市川ガバナー補佐より
・登録された方は？
・今のところ開催する。地区目標が300名。現状約70名。申し訳ないがなるべく登録してほしい。ガバナーが切に言っている。
・中止なら返金される。姉妹クラブに台湾のクラブが多いと思うので、連絡を取って状況を知ってほしい。会員に伝えてほしい。
・今は300ドルだが、最後は500ドルになるので、今登録するのがお得。
- ⑩ 会員状況・財団寄付・米山寄付状況について
資料「第2780地区 9月末出席報告・会員数」「2020年9月ロータリー財団」「寄付金納入明細表（公財）ロータリー米山記念奨学金」
市川ガバナー補佐より
・出席は、昔と違って、年間終わってから修正が出るので余り意味がないが、とりあえず上がってきた数字です。
・参加しやすいよう、ハイブリッドで開催するなど、ロータリーから会員の心が離れないようにお願いします。
・財団と米山は、今年は目標を掲げていないが、よろしくお願いします。
藤沢東RC・林会長より
うちはゼロになっているが、今月中に総額51万8500円送ります。
ふじさわ湘南RC・大澤会長より
うちも今月入れます。
- ⑪ イントラシティミーティングについて
市川ガバナー補佐より
・2月13日に予定している。
・今度の24日に藤沢RCと打合せをして、形を話す。
・会場は6階の多目的ホール1～3、5階も。
藤沢RC・小河幹事より
・会場は6階の多目的ホール1～3、5階の501、502とかも使う。

・人数制限は大体60%とされているが、食事はテーブルで96名は大丈夫。

⑫ 2021年地区研修協議会について

資料「国際ロータリー第2780地区2020年地区協議会（案）」

市川ガバナー補佐より

- ・去年は全部オンライン。
- ・来年は、地区研修委員会、ガバナーエレクト、ガバナーは、開催すると言っている。
- ・いつも通りにはできない。会場は学校ではなく、市民会館の大ホール。午前中に全体会合→午後は移動して、ミナパークや相澤ビルなどに分散して分科会を行う。もう一度は集まらずにそのまま解散。
- ・役割が回ってくる。今回は会場が分散するので会場ごとに担当クラブをつけてやることになる。当日やることとして回ってくるのは、設営、記録、案内。
- ・昼食は教室で食べる。お弁当の管理もおそらく役割として下りてくる。詳しいことが決まり次第、随時お知らせする。
- ・お願い事として「新会員部門」。新会員は一昨年86名。新会員は「新会員の集い」でやればよいとか、幹事グループも部門も「事務局・幹事研修」に集約させてやればよいという案が出ている。

藤沢RC・小河幹事より質問

市民会館の別室は取れないのか？

→この日は押さえられている（市川ガバナー補佐）

市川ガバナー補佐より

- ・秩父宮体育館には声をかけていない。
- ・お金かかるが新堀や、遠いが労働会館等もある。貸しビル・貸しホールの情報をください。
- ・4月18日に開催予定。
- ・弁当については、何社かに分けて注文すればよい。分科会でお弁当が並んでいる状態にする。
- ・本来なら、松下さんが実行委員長なので、松下さんがする話。本日欠席のため私が話している。
- ・会長幹事は、部門長をやってもらう。
- ・フルスペックではない。今回は、ラーニングセンターをまず受講した上で、地区協議会に来てもらう。ミーティングするような、意見を交わす場所のような形で、コンパクトにやる。
- ・全体会議は、削れるところは削る。いつもより短く15時には終わる。

アーカス湘南RC・大塚会長より質問

後半（分科会）はリモートでよいのでは？

市川ガバナー補佐より

- ・私もそういう意見だったが却下された。状況が変わると違うが現状はこれでやる。
- ・ちなみに、例年やっているアメリカでやるガバナーになる勉強会は中止。
- ・地区大会をやっている県もあるが、ガバナーエレクト・ガバナー・研修委員会が決めていく。
- ・場合によっては、分散してオンラインでやることもあり得るが、これだけの場所を押さええている。
- ・何かしら大変なことが起こると変わってくる。

⑬ 第3グループ内事業等について

資料「第3G共同事業について」

市川ガバナー補佐より

- ・今年度は、ロータリーウォークは、前回やらないと決めた。
- ・①の「代替事業」を決める。実行は4～5月。大きな事はできない。
- ・2月くらいまでには決定。それに向けて話し合う。皆で討議して納得する形で決める。
- ・②は、ロータリーウォークの5つの趣旨を、次年度ガバナー補佐の椋梨さん（藤沢RC）に伝えていか

なければならない。

・①の代替事業は5つ。その後に出た代替事業も含め、各クラブの意見はどうか。

- 藤沢RC・野口会長 →縮小してそのままやる。
- 藤沢東RC・林会長 →決まったものを応援。会長一任になっている。
- 藤沢南RC・湯浅会長 →会長幹事会で決まったものやる。自分たちの提案はない。できればやらない。
- 藤沢北西RC・井上会長 →鉢植えの件は、相手側のことを考えられておらず練れていない。縮小版の「聖園の子達が喜んでいる」というのをフォローするのがよい。
- ふじさわ湘南RC・大澤会長 →2つある。
ひとつは、ロータリアンのみ。
ひとつは、個別参加型。七福神巡りを真似た形のウォーキング
- 藤沢西RC・塩坂会長 →各クラブ事業を応援する。
- 藤沢北・岡崎会長 →縮小版で目的を変えて。軌道修正して、ウォーキング協会主催ではない形で。
- アーカス湘南RC・大塚会長 →クラブとして独自の考えはない。まとまったことに協力する。
- かながわ湘南RC・高木幹事 →・日本語教育を受けるべき人が受けられていない。外国からの子が日本語できないと、国がおかしくなる。日本語教育をすべき。
・コロナ禍で貧しい親の子のための「子ども食堂」がある。藤沢RCと藤沢北RCが支援されているそうなので、そういうことに協力したい。お腹が空いている人に食べ物というのは重要。これができないか。
・老人施設や子どもの施設に片っ端から声をかけ、「あなた方がやりたいことを言ってほしい」と聞き、社会貢献を行う。ドイツのロータリーがやっている。貧富の差が広がるばかり。底辺の子どもにフォーカスするプロジェクトを皆でやりたい。

藤沢北RC・岡崎会長より

- ・「子ども食堂」は、寄ってたかってやるほど規模が大きくない。ほかにやっていた「子ども食堂」も、コロナで密になるからといってやらなくなった。
- ・学校がなくなると、途端に食べ物に困る子が未だに多い。そういう家庭が、北の方ならまだしも、鶴沼にも多い。「子ども食堂」は、本当に何を望んでいるのか何回か取材して決めた。

ふじさわ湘南RC・小川幹事より

- ・鶴沼は、生活保護家庭は多い。ただし、必ずしも貧しいとは限らない。

市川ガバナー補佐より

- ・2か月経つと、いい話が出てくる。
- ・先にどうしてやるのかを確認した方がいい。各クラブで良い事業をしている中、どうしてグループでやるのか。藤沢におけるロータリーの認知度向上。ロータリアンの交流を深める。本当に足りていない人への奉仕。なお、ロータリーウォークは健康増進が目的だった。
- ・食料とかはいいなと思ったが、来年に繋げればいい。今の話が違うと思う人はいないはず。
- ・それとは別に、実際、予算は70万円くらい。第3グループ運営資金は17万円。今年やれる事業に関して詰めていく必要がある。大まかにいうと、ロータリーウォークの縮小版や医療従事者への支援とか、困っている人への支援といったもの。そういったものなら、ハイブリッドの事業で、今年度中にできるの

では？

ふじさわ湘南RC・小川幹事より

- ・すごくいいと思う。今挙げたもののうち、どれか一つでも力を合わせてできたらよい。
- ・ロータリーウォークは、今年度はコロナで中止。来年はロータリーウォークまたやる。
- ・今挙げたものは、代替事業とは別の話にしたほうがいい。

市川ガバナー補佐より

- ・高木さん（かながわ湘南RC）の話は、②の話。①は、皆で出したので煮詰めたらいと思う。
- ・提案を作って上げてほしい。

藤沢東RC・林会長より質問

縮小版をやるとしても、我々でできるのか。ウォーキング協会の力を借りるしかないのでは？

市川ガバナー補佐より

- ・会員のみでの縮小開催では余り意味がない。公共イメージに繋がらない。
- ・ポイント決めて、期間を設ける等してやる縮小版のほうに意味がある。

藤沢東RC・林会長より質問

それは奉仕なのか？

かながわ湘南RC・高木幹事

西洋なら、歩いた分、お金を出す。

市川ガバナー補佐より

参加費をいただいて、寄付するとか色々方法はあると思う。

藤沢西RC・塩坂会長より

- ・目的がずれてきている。9クラブでやるのだから何のためにやるのか議論してから。
- ・目的を明らかにした結果、ウォーキングならOKだが、ウォーキングに批判的なクラブもあるから、9クラブである目的をはっきりさせないと難しい。共有できる目的があれば、繋がっていけるのでは？

市川ガバナー補佐より

- ・説明の仕方が悪いかもしれないが、それを作って間に合うのかと思う。
- ・目的を作るにしても、私が作るのではなく、9クラブの会長幹事皆さん方で作る。

藤沢西RC・塩坂会長より

- ・ブレが生じている。皆で考えるなら目的を考えた方がスムーズだと思う。
- ・キーワードは「子ども」とか。そういうのでやっていく。
- ・何のためにやるのか目的がないと、クラブに持って帰ったときに、気持ちよく支援するという話にならない。

藤沢RC・野口会長より

・始めた頃と今ではギャップがある。不況の時代に、歩いて公共イメージアップになるのか。時代に合っていないのではないか。

・「子ども」に焦点を当てるべき。「子ども食堂」は、一か所になるので、学童保育に声をかければ色々な地域に恩恵が行ってよいのでは？

藤沢北RC・岡崎会長より

目的は最初から決まっていたわけではない。とにかく何かやろうよと。そしたら途中から「奉仕」が必要になった。車椅子の体験とか加えた。

ウォーキング協会については、藤沢RCのナガツさんが関係しているから全部やっている。

市川ガバナー補佐より

- ・ウォーキングは、その前はマラソンとして合同事業としてやっている。

・大きなところは3つ。(1)公共イメージのアップ、(2)その地域に何ができるのか、(3)グループ内の友情をどうやって作るのか。

・どっちが先か。目的を決めてもいいが、今年度も数か月で終わる。どっちがスムーズか。

かながわ湘南RC・高木幹事より

・あくまでも「奉仕」から。まずは求められる奉仕を求めている人に与えるべき。

・将来的にも続くようなことを皆でやろうよと言うこと。

・コロナだからこそ何をするか。どんな子どももスマホは持っているから教えられる。

市川ガバナー補佐より

・この前出した図表で、2つ挙げた。「代替事業」と「次年度に繋げる」こと。来年のことは、我々は決められない。

・塩坂さん(藤沢西RC)が言う「まず目的を決める」というのもよいこと。

・どちらかで話の進め方を決めてほしい。

・ウォーキングは今年はやめられるけど、来年のことは来年の人が決めること。

・5月に決まったことは決まったこととして、先のことを話していきませんか。

藤沢北RC・岡崎会長より

皆が考えを変えてきた状態であるのに、それはどうなのかおかしいとは思うが。

市川ガバナー補佐より

決定事項は決定事項。お金もあるし、代わりに何をするかということ。

かながわ湘南・高木幹事より

70万円は全部使っていいのか？

市川ガバナー補佐より

使ったら使った分をまた集めることになる。なるべく来年に残す。

藤沢RC・小河幹事より

・ウォーキングはコロナで中止という議論。

・コロナから、貧困等々も出ている。

・ポリオの募金も密になるからできない。

・ターゲットをどこに絞るか。絞って進めないと。

・藤沢RCは、マラソン・ウォーキングへの思いが強い。「コロナで困った子ども(老人)」と言えば、持ち帰っても、クラブをまとめられる。わかりやすい表現で「これ」という形でお願いします。

藤沢西RC・塩坂会長より

目的は大切。「コロナでウォークできない」→「コロナで困った人たち救う」にしてくれれば。

市川ガバナー補佐より

「してくれれば」ではないです。

ふじさわ湘南RC・小川幹事

・そういう話があるなら、提案として出すべき。

・同じことを30分以上議論している。口頭ではなく、提案として出さないと、同じ話の蒸し返しになって、時間の無駄。いい話が出たが、具現化して提案してもらわないと話が進まない。

市川ガバナー補佐より

「もっと困っている人がいる」という話が今回出た。できれば高木さん(かながわ湘南RC)、提案してほしい。

かながわ湘南RC・高木幹事

提案は作る。「子ども食堂」をやっている人たちに取材する。

藤沢南RC・湯浅会長より

- ・3年間、川崎市で、予備校講師達で、「子ども食堂」やっている。無料で塾に通えない子を教えて食事して帰す。外国人で片親ばかり。
- ・会場が川崎市から借りているが、会場が取れない。コロナで集まってはNG。だから、今は食料を宅急便で送り、何とか「子ども食堂」を潰さないようにやっている。
- ・場所を公共団体から借りるから制約がかかる。言うのは簡単。
- ・せっかくやるのに「平等じゃない」とか意見が出る。
- ・ロータリーという大きな看板でやるような事業ではないと思う。
- ・中心になるのが何名かがいて、後は、それにくっついてくる人、さらにその後ろにいる人という、3段階になってしまう。非常に難しい。

藤沢北西RC・井上会長より

- ・議論が尽きない。時間の制限もある。
- ・代替事業を皆で考えて、ある程度の方向性は見えて共有できたと思う。この後懇親会等で議論を。

藤沢南RC・湯浅会長より

来月とか、期限を決めないとズルズルしてしまう。何か出してほしい。

市川ガバナー補佐より

- ・やるのは4月とかになるので、2月には結論を出す。
- ・「子ども食堂」は間に合わないように思う。

藤沢東RC・林会長より

「子ども食堂」は、結局、お金送るってことになる。

藤沢RC・小河幹事より

とはいえ、去年は、「医療関係者にマスクを送る」ことを共同事業にしている。

藤沢北RC・岡崎会長より

「子ども食堂」は、自前の施設だけど、全員でやるのは無理。

市川ガバナー補佐より

- ・持続的にできなければ意味がない。代替事業で今年だけお金を出すならやらないほうがいい。来年に対しての提案という形なら話していいと思う。
- ・今年に関しては、スポット的なものをやるので、それでもできるというものを考えてほしい。来月までに整理したい。
- ・第3グループ合同事業は、私が何をやれということではない。並列して合同事業の目的といったものを提案してほしい。

⑬ その他

藤沢東RC・林会長より

去年のIMのことで、感謝状が来ている。

30万円を藤沢市教育応援基金へ寄付。そこから感謝状が来ている。うちのほうで預かる。

藤沢市から記念の風呂敷も来ている。うちのほうで預かる。

約13,800円が残っているので、藤沢RCへ引き継ぐ。

新入会員への記念品があるので、各クラブの新入会員へ渡してほしい。

3. 各クラブ近況報告

懇親会にて。

4. 次回開催日の確認

12月8日(火) 18:00～ 場所: 第一相澤ビル6階会議室と確認した。

5. 閉会挨拶

湯浅会長(藤沢南RC)

皆様、お疲れ様でした。来月は藤沢南RCが司会させていただきます。

最後になんとか仲良く忘年会をしたいと思っています。

各クラブ頑張ってください。

以上